

お手入れ

においや汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にお使いいただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

本体 外側	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて 汚れをふき取る ②ぬるま湯を柔らかい布に含ませてかたく絞り、ふく
中びん	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかい スポンジブラシに含ませて軽く洗う ②洗剤を落とすためにぬるま湯を入れ、軽く振って2～3回すぎ 洗いをする ●「フレークス」や「水アカ」*が発生した場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、 中せんを取りつけずに約30分～1時間置いたあと中びんの内壁をきれい に洗ってからご使用ください。(※P.3「ご注意とお願い」参照)
中せん	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すぎ洗いのあと、水気をふいてよく乾燥させる

- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・
メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは
使用しないでください。



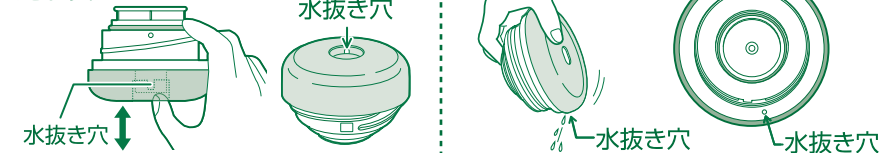
茶しぶなどのお手入れ

- 中びんにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗剤
「ピカボトル」」をお使いください。(別売品)
→P.6「部品の交換・購入について」参照
- ピカボトルをお使いになる場合は、中せんを本体からはずしてください。

- 保管するときは、ポリ袋などに入れた状態で箱に入れ、高温・多湿の場所を
さけて保管してください。その際、製品が汚れていないか、よく乾燥してい
るかを確認してください。

中せんに水が入った場合

- AGY型** 中せんを図のように持ち、プッシュボタンを押した状態で上下
に振ると、内部に入った水が水抜き穴から出てきます。
- AHB型** 中せんを図のように持ち、上下に振ると、内部に入った水が水
抜き穴から出てきます。



部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店
でお求めください。(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部 品 名		部品番号
中せん	AGY 型用	M75-〇〇
	AHB 型用	M73-〇〇
ステンレスボトル用洗剤 ピカボトル(10g×4包入り)		SB-ZA01

〇〇表示は部品色柄です。
お求めの際は製品の色柄まで
ご指定願います。
(本体胴部に表示)
<表示例>
AGY-10 [XA] ←色柄記号

- 中せんは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- 食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂がザラザラしてきたり、損傷してきた
場合や、中びんが破損した場合は、いずれも交換・修理(有料)してください。
- 補修用性能部品*の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店に
お問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様
ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることが
ありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話での
お問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
- FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・
FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフター
サービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で
共同利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社

AGY/AHB / H

ZOJIRUSHI

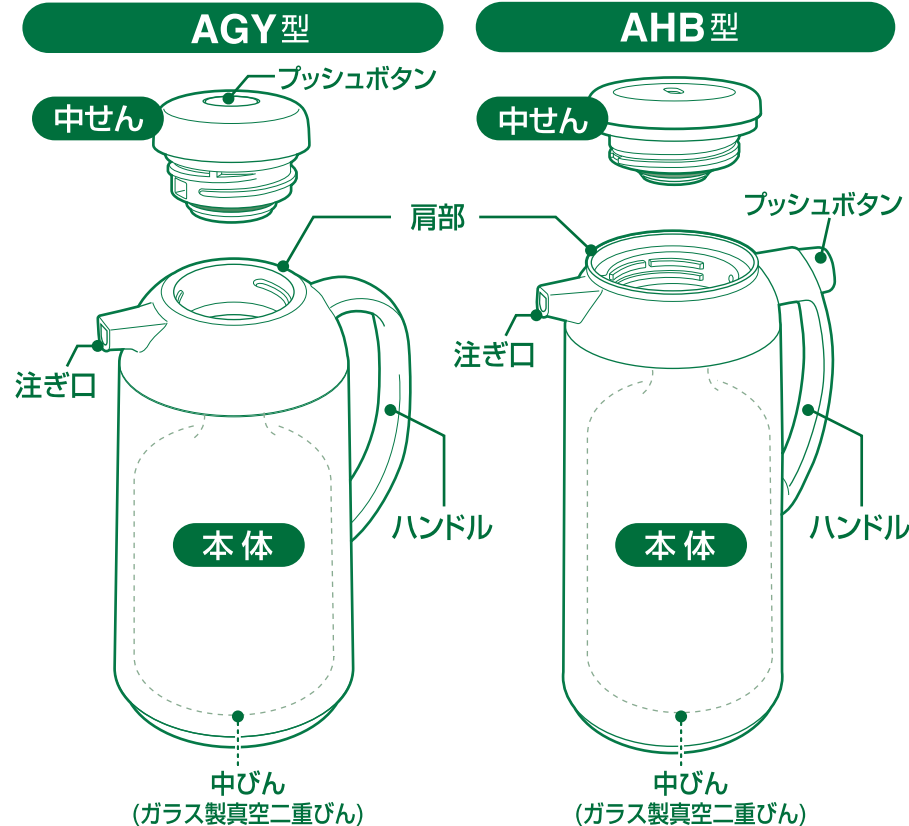
ポット ボタンタイプ

取扱説明書

AGY/AHB 型

各部のなまえ

- ご使用ごとに各部品がつけられていることをご確認ください。



お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください

●お使いになるときは、やけど・飲み物の変質 や変色・製品の故障・汚れなどを防ぐために次のことを必ずお守りください。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

飲み物を入れての保温や保冷を目的としたものです。

ストーブやコンロなど火気の近くや直射日光のあたる場所で使用しない

変形・変色の原因になります。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらには十分注意する

やけど・けがなどの恐れがあります。

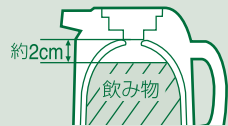
中せんは確実に閉める

飲み物が漏れる原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎて中せんを閉めると、飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置



次の物は絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体内の圧力が上がり、中せんが開かなかったり、圧力によっては飲み物がふき出たり、中せんなどが破損して飛散することがあります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、中せんなどが破損して飛散することがあります。

●果肉・お茶の葉など

詰まる・漏れるなど故障の原因になります。

落としたり、ぶつかけたり、製品に強い衝撃を与えない

樹脂部分が破損したり、本体外側がへこんだり、中びんが破損する原因になります。

氷を入れる場合は先に飲み物を入れてから、ポットを少し傾け、氷をすべらせるように静かに入れる。また大きな氷は押し込まず小さくしてから入れる
中びんが破損する原因になります。

冷水を入れて使用した直後に熱湯を入れない。またその逆もしない

中びんが破損する原因になります。

氷を入れた場合はポットを強くゆすらない

中びんが損傷する原因になります。

飲み物を入れたときは、横転させない。また横置きにしない

やけど・汚れ・飲み物が漏れる原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、中せんをはずすときに中せんが飛んだり、飲み物がふき出たり、中せんなどが破損して飛散することがあります。

持ち運びの際には必ずハンドルを持つ

●傾けたり横にして抱きかかえたりしない

やけど・汚れの原因になります。

●中せんを持って運ばない

落とすと危険です。

湯を入れたまま車などに載せての移動はしない

やけど・汚れ・破損の原因になります。

改造・分解修理はしない

故障や事故の原因になります。

保温性能が低下した製品は使用しない

熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

使用後はプッシュボタンをもう一度押し、プッシュボタンを戻す

漏れてやけどなどの原因になります。

お手入れの際は次のことを守る

●シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しない

製品を損傷する原因になります。

●塩素系漂白剤は使用しない

さびなど故障の原因になります。

●煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない

傷やさび・変形など故障の原因になります。

●本体の丸洗いはしない

●水の浸入・さび・故障・他のものを汚す原因になります。

●本体外側がさびている場合には、底がはずれてやけどの恐れがあります。

熱い飲み物を入れた場合、本体内の圧力が上がり、中せんをはずす際に固くなる場合があります。そのときはプッシュボタンを押したあとに中せんをはずしてください。

無理に中せんをはずすと中せんが飛んでけがややけどの恐れがあります。

ご注意とお願い

熱いお茶を長時間保温するとお茶の色が変わるため、中びんにはお湯を入れ、急須やティーバッグなどのご利用をおすすめします。

熱いやかんを肩部に触れさせない

転倒してやけどなどの恐れがあります。

また傷や変形の原因になります。



本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない

はがれる原因になります。

洗浄した中せんに、水が残らないようよく振り、十分ふき取る

残ったしずくが漏れてくる場合があります。

AGY/AHB

使い方

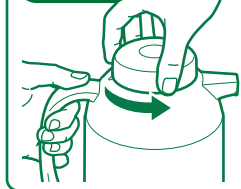
●お使いになる前に中びんをぬるま湯で十分に洗ってください。

使い始めはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用ごとに少なくなります。

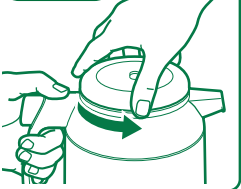
1 中せんをはずす

ハンドルに手を添え、中せんを左まわしにはずします。

AGY型



AHB型



2 飲み物を入れ、中せんを取りつける

●中せんは確実に取りつけてください。（合わせマークがありますので必ず合わせてください。）



保温（保冷）の場合は、あらかじめ少量の熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）したあとで飲み物を入れると保温（保冷）効果が上がります。

AGY型



AHB型



3 飲み物を注ぐ

AGY型

中せん中央にあるプッシュボタンを押すと注げます。



AHB型

ハンドル上部にあるプッシュボタンを押すと注げます。



- 注いだあとは本体をまっすぐ立ててから、必ずプッシュボタンをもう一度押してください。
- 熱い飲み物を注ぐときはゆっくりと傾けてください。（飲み物が勢いよく出てやけどの恐れがあります。）